

2026. 6. 5

北九州市教職員組合にゅうす

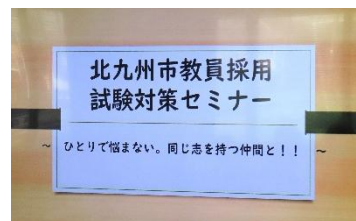


教員採用セミナー開催される！① ～北九州市教員採用試験対策のポイント～

5月30日(土)、北九州教育会館において「教員採用試験対策セミナー」を開催しました。講師は、河内小学校の富野さん、桜丘小学校の瑞木さん、則松中学校の有馬さんが務め、7名の受講者が参加しました。

セミナーでは、教員採用試験に向けた学習方法や試験対策のポイントをはじめ、個人面接や集団討議で大切にしたいことなどについて、講師自身の経験を交えながら具体的に紹介されました。また、受講者一人ひとりの状況や不安に寄り添いながら、丁寧にアドバイスが行われ、終始和やかな雰囲気の中で学びを深めることができました。参加者からは、「面接で何を大切にすればよいのかが分かった」「具体的なアドバイスが聞いて自信につながった」などの声も聞かれました。

教員をめざす仲間たちを応援しようとする講師の熱い思いが伝わる、たいへん有意義なセミナーとなりました。受講者の皆さんが、それぞれの夢に向かって大きく前進されることを願っています。



北九州市教員採用試験(2026年夏実施)対策のポイント (セミナー内容抜粋)

2026(令和8)年夏実施(2027年度採用)の北九州市教員採用試験では、北九州市が推進する「北九州市こどもまんなか教育プラン」を踏まえた受験対策が重要になります。近年の試験では、不登校対策、ICT活用、主体的な学び、チーム学校などが繰り返し問われてきましたが、今後はこれらを「こどもまんなか」の視点でどのように実践するのが大きなテーマになると考えられます。



個人面接では、「なぜ北九州市の教員を志望するのか」「不登校傾向にある児童生徒への支援」「ICTを活用した授業づくり」などが重要な質問として予想されます。単に制度や施策を説明するのではなく、「自分ならどのように子どもたちに関わるのか」を具体的に語ることが求められます。例えば、不登校支援については、本人や保護者との信頼関係づくりに加え、スクールカウンセラーや関係職員と連携しながら、すべての子どもが安心して過ごせる学級づくりを進める視点が必要です。

また、「子どもの意見をどのように学級経営に反映させるか」という問いも予想されます。子どもの声を尊重しながらも、教員としての責任や安全面への配慮を忘れず、子どもたちが主体的に考え行動できる環境をつくる姿勢が大切です。

集団討議では、自分の意見を主張するだけでなく、他の受験者の考えを受け止めながら議論を深める協働性が評価されます。「居心地のよい学校づくり」「不登校を生まない学級づくり」「ICTを活用した学びの充実」などがテーマとして予想されます。発言の量よりも、議論を整理したり他者の意見をつないだりする姿勢が高く評価されるため、普段から対話的なコミュニケーションを意識しておくことが大切です。(つづく)



NO. 16 につづきます

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1
E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp 北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

